

# ひよし

## ファミリーコンサート



### 結成40周年記念

### 日吉・コールナチュレール演奏会

三月十三日、日吉住民センターホールで、結成四十周年を迎える日吉・コールナチュレールの記念演奏会が開催されました。

この日は、コーラスのほか、日吉愛琴会の大正琴、日吉中学生有志の皆さんによる合唱に、訪れた約六十人の来場者は歌声に聴き入り、発表後には大きな拍手がわき起こる盛り上がったコンサートでした。



来場者のみなさんにあめとミントの葉をプレゼント



40周年を振り返って思い出のメロディーを歌うメンバーのみなさん



日吉中学生有志のみなさん



日吉愛琴会のみなさん

## 寒さに負けず！ がきんちゅ祭り

一月三十日、日吉トレーニングセンターで青年団主催の「がきんちゅ祭り」が開催されました。このイベントは町内の小学生を対象として毎年ちがった内容で行っています。今年は、国体のデモスポに選ばれているトランポリンを鬼北町の小学生三十名が初心者向けの教室を体験。しかし、参加した子供たちの9割以上が経験者と、青年団員は驚いていました。小学生たちは仲良く楽しい一日を過ごしていました。



寒い日でしたが子供たちは元気に楽しんでいました。

二月三日・九日に鬼北町防災マップ作成会議が日吉住民センターで開催されました。この会議は町が大規模災害時における人的災害を軽減するために危険箇所、避難経路情報を掲載した住民向けの地図「防災マップ」を作成しており、地域の皆さんの意見をマップに反映するために行われました。日吉地区は東部・西部に分けて自主防災会・消防団の各代表が参加。総務課危機管理係都浩明課長補佐の説明のあとグループに分かれてマップに避難場所や危険箇所などの情報を書き加えています。このマップは皆さんに配布される予定です。

## 防災マップ作成



みなさん真剣にマップ作りをしていました。

## スポーツで交流の場

二月十四日、父野川富母里健康増進施設で軽スポーツ教室が開催されました。この日は、父野川地区住民約六十名が参加し「デイスコン」と「カローリング」を体験しました。講師から競技の説明、指導を受けて競技を開始。だれにでもできるスポーツで、みなさん真剣に勝負しながらも笑いの絶えない楽しい時間を過ごしていました。講師の先生は「室内でできて、子供から高齢者まで楽しめるスポーツ。みなさんに楽しんでもらえてよかったです。」と話していました。

この教室は「合併後、父野川地区はますます僻地となり、高齢者が多く人と人との会話も少なくなり、なんとか交流の場を作りたい」と井上征広さんが企画されました。

「デイスコン」は赤青の円盤「カローリング」は水上でなく室内でカローリングができるよう車輪がついています。きだれでも楽しめます。よく転っていました…



## 安産・子授・家内安全を願い

二月二十一日、父野川分館主催の「節安花とび踊り」が節安薬師堂で奉納されました。

この日は、安産・願ほどき・授かり・家内安全を花とび踊り保存会のみなさんが祈願。今年出産予定の林知江さんは安産祈願の際に「おめでとう」と踊りながら声をかけていただいたのがとても嬉しかった。、会員の影浦悠生さんは「みなさんの願いを心をこめて踊らせていただきました。寒い一日でしたが、ご来場ありがとうございました。」と話していました。





## 日吉いきいき講座 巣立ちの青春サポート教室

高校卒業後、実家を離れて松山市や県外などで生活する人が多くいます。無事巣立っていきけますように・・・そんな願いを込めて、この教室が始まりました。今年度は、三月三日(木)先日高校を卒業したばかりの九名の卒業生が参加しました。内容は心と体の健康、防犯・詐欺の予防、防災対策、性教育、食育です。性教育、食育の部分はそれぞれ助産師の植村さん、日吉小学校栄養教諭の石原先生にお願いしました。家庭とも学校とも違った距離感での勉強・・・友達と一緒に、ときには真剣に、ときには笑いながら楽しんでいただきました。

### 山本 若菜さん

今回、巣立ちの青春サポート教室を催していただきありがとうございます。  
今回の教室では、春から新生活がスタートする私たちにぴったりのアドバイスを基本から教えていただきました。住み慣れた日吉を離れるのは寂しいですが今回学んだことを生かし、過ごしていきたいと思えます。これからも日吉っ子の心を忘れずにがんばります！

### 武内 正勝さん

これから一人暮らしするうえで最も大切である「食」について学びとても役立つと思いました。健康に気を付けて頑張っていきます。



### 石原先生から

巣立ち教室で高校三年生のみなさんと一緒に料理を作ることができてとても楽しかったです。参加したみなさんが、とても手際よく調理をしていて片付けもスムーズでびっくりしました。一人暮らしに向けて簡単にできる料理にしました。今回の巣立ち教室で作った料理をぜひ作ってもらいたいと思います。一人暮らしに期待と不安があると思いますが楽しんでください。健康に気をつけ夢に向かって頑張ってください。応援しています。楽しい時間をありがとうございました。

## 日吉いきいき講座 ほほえみ教室

日吉住民センターで、女性の自分磨きを応援するための「女子力アップ教室」を開講しました。今回は外見から女子力を高めてもらおうと企画。十四名が参加していただきました。

### ①お肌のセルフマッサージ

第一回は、お肌のお手入れ方法について学びました。はじめにお肌のトラブル・構造・しくみの説明を受けて、実際に「おうちでできるセルフマッサージ」を体験。みなさん「気持ち良かった」「次の日の化粧のりが良かった」と話していました。



### ② 헤어セット & セルフアレンジ

第二回は、 헤어セットのコツを講師の岡部さんが一人一人に伝授。みなさん鏡を見ながら真剣に聞いていました。その後セルフアレンジについても教えていただきました。受講生から「次の日挑戦してみます。」とのうれしい言葉をいただきました。



### ③ ネイルケア & アート

第三回は、はじめに爪のお手入れ方法について話を聞いた後、ネイルアートに挑戦。はじめの方ばかりでしたが、「細かく、根気のいる作業・・・でも自分に時間と時間をかけるといことがこんなに豊かな気持ちになれるとは。普段の生活の中で少しでもこんな時間を持つと素敵ですね」と笑顔でした。



## 宇和島東高等学校男子ソフトテニス部 創部初全国大会団体戦出場！

平成二十八年三月二十八日から行われる「第四十一回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会」に日吉中学校出身の七名が出場します。

### 顧問伊手秀人先生(日吉出身)の話

昨年十二月末に選抜大会愛媛県予選に臨み、宇和島東高等学校創部初となる団体戦で愛媛県優勝を勝ち取りました。その後一月中旬の選抜四国予選において、優勝校にあと一步のところまで迫る戦いを演じ、三位という好成績をあげました。来年、創立一〇周年を迎える宇和島東高等学校ですが、これまでの間、個人戦での全国大会出場はあるものの、団体戦での全国大会出場は一回もありませんでした。今回の結果を大きな喜びと自信にして、全国の舞台で精一杯戦ってきます。全国大会での実績がないだけに組み合わせは厳しいですが、ベスト8を目標に最終調整に入っています。このチャンスをきっかけにして、ソフトテニス部は新たな歴史を刻みます。日吉地区のみなさん応援をよろしくお願ひします。

主将	林 健太	(日吉中)
副主将	上口 雅史	(日吉中)
選手	若山 誠	(日吉中)
	小林 清隆	(津島中)
	那須 大起	(日吉中)
	兵頭 勇佑	(城南中)
	上口 涼平	(日吉中)
	清家 翔太	(日吉中)
控え選手	新谷 澪	(日吉中)
	酒井 文実	(津島中)
	大車 竜広	(津島中)
	山下 陽向	(城南中)
	田中 大賀	(城北中)
	横田 清悟	(広見中)
	澤田 晃輔	(城南中)
	桂 貴大	(城南中)
	中村 詩音	(城南中)



### 主将 林 健太さんの話

全国大会では愛媛県の代表としてだけではなく、四国の代表として、みなさんの応援に恥じないプレーをしてきます。

## 熱い思い再び 全国大会を目指して！

六月五日に実施される「愛媛県消防操法地区大会」に向け、団員四十六名が一丸となつて、消防技術の習得・団員の士気、精神の高揚を図り、地域住民の安全を図ることを目的に、昨年の九月から毎週二回練習に取り組んでいます。まずは地区大会を制覇し、県大会・全国大会出場という大きな夢に向かって頑張つていきます。地域の皆さんのご協力、応援をお願いします。

### 消防団第六分団 奥藤副分団長

前回の反省を生かし、高み目指して団員一丸で取り組めます。皆様の応援よろしくお願ひします。

出場選手	中川 博之
指揮者	坂本 昭
一番員	宮本 益全
二番員	今城 裕希
三番員	城平 研
四番員	山本 敦志
補助員	



## 日吉地区のための「日吉夢基金」

日吉地区の地域振興基金にご寄付をお願いします。

### 基金の趣旨

日吉地区住民の生活文化の振興、社会福祉の増進及び青少年の健全育成を図るための事業資金に充てるために創設したものです。

### 基金活用事業

- 1 日吉公民館主催事業
- 2 日吉地区青少年の健全育成のための事業
- 3 日吉地区区長会が主催する事業
- 4 日吉地区住民の福祉に関する事業

### ご寄付のお礼

田中正人様(下鍵山)、葛本八重美様(下鍵山) 大森千秋様(父野川中)からご寄付をいただきました。ありがとうございました。



# 放課後子ども教室について

平成二十八年四月より日吉地区で放課後子ども教室がスタートします！

## ○放課後子ども教室って？

地域の方々の協力により、放課後に子ども達の安心・安全な活動拠点(居場所)を設け、子ども達と一緒に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等に取り組んでいく教室のことです。(学校の管理下ではありませんが、学校・地域の協力があつて実施できる教室です。)

## ○対象

日吉小学校一年生から六年生(登録制)

## ○開設日時

平日の学校開業日  
(自然災害時や特別な事情がある場合は中止になります。)

放課後から午後六時まで(冬季は午後五時三〇分まで)

## ○実施場所

日吉中学校 技術室ほか

## ○参加費

スポーツ安全保険料 八百円(年間)(必要条件)

登録がないと教室には参加できませんので、お気を付けて下さい。また登録申請書は日吉小学校にあります。

参加ご希望の方、また教室に興味・関心がある方は、鬼北町教育委員会生涯教育課(TEL45・1111内線4114)までお問い合わせ下さい。

また、教室にご協力いただける地域の方々も随時募集していますので、よろしく願います。

# 新着図書案内

日吉公民館図書室に新しい本が加まりました。



戦場のコックたち  
深緑野分



孫と私の小さな歴史  
佐藤愛子



心に響く小さな5つの物語  
藤尾秀昭



死んでいない  
滝口悠生



若年性アルツハイマーの母と生きる  
岩佐まり



また、同じ夢を見ていた  
住野よる



わが心のジェニファー  
浅田次郎



朝が来る  
辻村深月

羊と鋼の森	宮下 奈都	あの日	小保方晴子
世界の果ての子どもたち	中脇 初枝	坂の途中の家	角田 光代

# 一年間を振り返って

日吉公民館長 上田 敏彦

今年度四月から、日吉公民館長として勤務させて頂いたとき、一年が終わろうとしています。この間、様々な事業を何とか無事終えることができましたが、これもひとえに地域の皆様方のご支援、ご協力の賜であると厚く感謝しお礼を申し上げます。

特に、日吉地区を挙げての一大イベント「武左衛門ふる里まつり」、優勝目指して分館対抗で盛り上がった「日吉大運動会」、多くの作品展示やステージでの芸能発表で楽しませていただいた「日吉地区文化祭」など、分館長様をはじめ多くの役員の皆様方、参加いただいた地域の皆様方のお陰であると思っております。

また、牛鬼の頭、苔玉、ちぎりパン等の製作や歩こう会で汗を流した「いきいき講座」、小学生たちの元気はつらつとした姿に活力をもたらした「わんぱくスクール」等、参加していただいた方々はもちろん、講師やスタッフの方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。

さらに、各分館の行事にも参加させて頂いたとき、それぞれ特徴のある活動を見せてもらいました。調子に乗りすぎてお酒が過ぎ、ご迷惑をおかけしたことは反省しております。

こういった事業を通して感じたのは、高齢化や人口減少社会が進行しているということですが、しかし、決して悲観的な視点からではなく、そこには元気ではつらつとしたお年寄りが活躍されている姿がありました。さらに、公民館活動の課題の一つは、参加者の固定化ではないかとも感じています。今後は、内容や開催期日、時間帯を工夫し、少しでも参加しやすい事業を展開していけたらと考えております。

一年目を振り返って、以上のようなことを感じましたが、来年度も、日吉地区における生涯学習の拠点として、教育・文化の振興、地域づくりに貢献できるよう頑張っていきたいと思いますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 第六十二回 不器男忌俳句大会 入選句集

今回は日吉小学生の入選作品を紹介いたします。

ふゆのかぜぼくはベタンクマイスター  
一年 上山 幹雄

一年 上山 幹雄

キャラベンのオラフたべたよはるのやま  
一年 大田黒あいら

一年 大田黒あいら

教しつに秋風ふいて手をあげた  
二年 橋本 天馬

二年 橋本 天馬

あさがおがふわふわうふふゆれてる  
二年 仲本 慧

二年 仲本 慧

秋風やグラウンド一しゅうりん車  
二年 川平 夏海

二年 川平 夏海

ひまわりやわたしのせをこえのびていく  
三年 宮川 花

三年 宮川 花

バトンパス声をかけ合う秋の風  
四年 上山 昭

四年 上山 昭

雨やんで再びプレイ夏の空  
五年 丹下 聖士

五年 丹下 聖士

### 今後の行事予定

4月	6日	水	平成28年春の交通安全運動	～15日
	8日	金	日吉小・中学校入学式	

### 編集後記

今年から四十街道ひなまつりを日吉公民館が担当することに：・明星ヶ丘いきいき会・日吉盆栽会のみなさんのご協力により今年も無事開催することができました。



### 日吉の人口

2月末人口  
1,398人

男 663人  
女 735人



発行者 日吉公民館 発行日 平成28年3月25日 住所 鬼北町大字下鍵山四六三 電話 0895-44-2211 Fax 0895-44-2870